

1 かつやま

平成2年1月11日発行

主
な
内
容

- 特集・新春対談……………2～6P
- 議会報告・12月定例会一般質問ほか……………7～10P
- 総合振興計画・高校生アンケート結果……………11P
- お知らせ……………12～16P



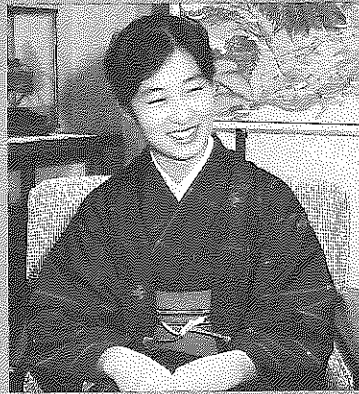
春 頌

▲絵馬 白山中宮平泉寺に奉納された絵馬のうち、16点が市指定文化財となっている。写真は、寛永15年（1638）松平土佐守奉納の一对のひとつ。

魅力あふれる精神文化の里じら

新春対談・木船陽子さん VS 今井三右衛門・市長

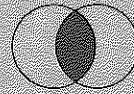
新春 TALK.トーク と〜く



'89ミスゆかたの女王
木船 陽子さん



今井 市長



80年代から90年代へと年が代わり、そして、21世紀まであと10年。

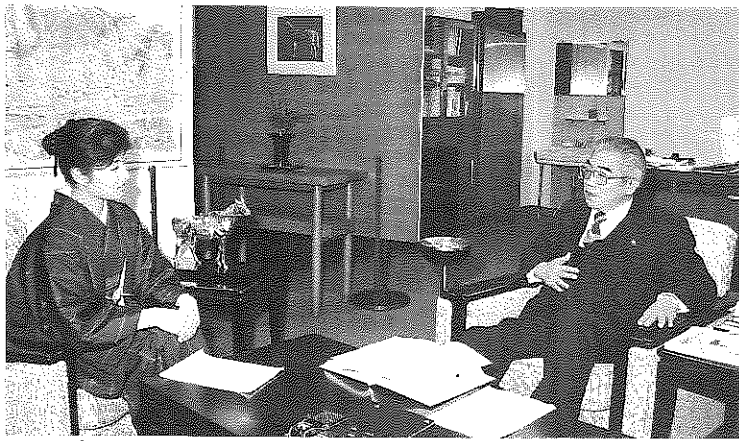
勝山市は、急速にすすむ高齢化、国際化そして高度情報化社会に対応した「だれもが住みたくなるまち、活力と魅力あふれるまちづくり」を目指して、諸事業に取り組んでいます。

新年にあたり今井市長は、「ミスゆかたの女王」木船陽子さんと対談し、新年の抱負などを語りました。

一年を振り返って 大型事業に 着手できた一年

木船 ●新しい年を迎え、市長さんから夢のある楽しいお話をたくさん伺いたいと思います。よろしくお願いいたします。

市長 ●どうぞこちらこそ。木船さんとは、昨年八月の「ミスゆかたコンテスト」以来になりますが、お元気そうですね。ありがとうございます。市長に



▲市長室で

なられて一年たれたわけですね。市長さんにとって、この一年を振り返ってどのような年でしたでしょうか。

市長 ●昨年の十二月二十六日ちょうど一年になりました。ある程度の子想はしていたものの、これほど市長職が多忙だとは思いませんでした。

この一年で、ゆっくり休めたのは十日ほどあったでしょうかね。しかし、自分で選んだこと。常にヤル気と信念を持って諸施策に取り組んできたつもりです。

就任以来、特に「若い人に魅力あるまちづくりを」と、働く場づくりをはじめとして、これまで懸案だった事業が一步二歩と前進した一年でした。

木船 ●そうですね。昨年は、大型プロジェクト事業が次々とスタートした年でしたね。

市長 ●勝山市にとって、長年の夢だった法恩寺山リゾート開発が軌道に乗り、また、市制施行以来の悲願だった勝山南大橋が着工しました。

さらに中部縦貫自動車道（大野・勝山・永平寺間）の計画決定や地域整備ダムの「浄土寺川ダム」の調査開始、北谷で発見された恐竜化石を活用した「恐竜のまち構想」、温泉センター、市立図書館の建設着手など、一挙に大きな事業に取りかかることができました。

これひとえに市民のかたがたをはじめ、各関係機関のご協力があったからです。ありがたいことです。

木船 ●お聞きしただけでも、たいへんのちほど、いろいろお聞きしたいと思います。

今年のエトは、午（うま）年。市長さ

んは年男なんですね。いつそうちに期するところがありと思います。...

市長 ●特に午年ということでもないんですが、わたし自身エトには縁があるようなんです。市議になったのが三十六歳（午年）、議長が四十八歳（午年）のとき、そして今年が午年。大きく飛躍できる年になるといいですね。

ソフト面では

「精神文化の里づくり」をすすめたい

木船 ●いろんな事業の中で、ぜひこれをというものがありませんか。

市長 ●さきほど申し上げたプロジェクトは、建設事業が多いわけです。それらを一步二歩と前進させていきたい。また、それと並行して、わたしは誇り高い「精神文化の里づくり」をすすめていきたいと思っています。

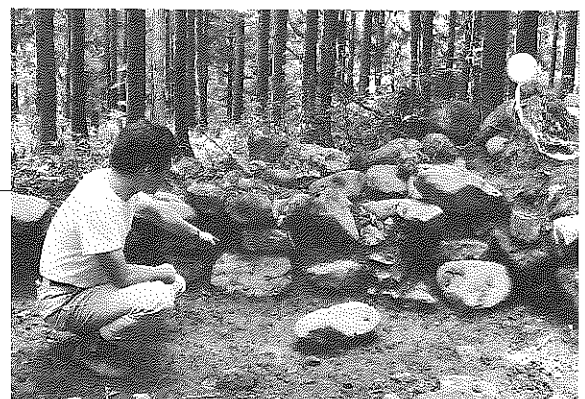
平泉寺史跡を中心に、越前大仏や町中の名勝・旧跡を結びつけ、安らぎのある精神文化の高揚に努めていきたい。姿や形は、行政でつくるのができませんが、やはりそこに住む人も誇り高い精神文化を持つていただかないとダメだと思います。

週休二日制による余暇活動の推進や第三日曜日の「家庭の日」の徹底など、これからはこうしたソフト面にも力を注いでいきたいと思っています。

木船 ●確かにそうですね。よく「かつやまの人はなわん」といわれます。そんなところもマイナスイメージになつていてと思いますね。

市長 ●先日、勝山市にとってひさしぶ

特集 新春対談



▲平泉寺坊院跡発掘調査

りに女性の教育委員さんが誕生しました。大学進学率でも、男性を上回るほど、女性の社会進出はめざましいものがあります。特に、女性の立場で社会教育方面にがんばっていただくようお願いしました。先ほどの人づくりについても、社会教育の充実が第一。その意味でも、拠点となる公民館を市街地に、もう一カ所増設したいと考えています。

リゾート開発

経済・雇用での波及効果に期待

木船 次には、法恩寺山リゾート開発のことについて、もう少しお話を伺いたいと思います。わたしも小さいころから父親によくスキー場へ連れてもらったことがあり、完成を楽しみにしている一人なんです。進行状況などはいかがですか。

市長 今のリゾート開発は、勝山市の長年の夢であり、なんとしてもうつぱに成功させたい。先月、地元区や地権者のかたがたのご理解を得て、暮見から芳野原までの取り付け道路が着工しました。

事業計画そのものは、市や県、民間



などが出資した第三セクター「法恩寺山リゾート開発(株)」です。概要は、法恩寺山・芳野原一帯の約四二〇ヘクタールに西日本一の規模を誇るスキー場をはじめ、ゴルフ場、ペンション、ホテル、保養所、遊園地などをつくり、年間を通した長期滞在型のリゾート地を目指しています。

目標の平成三年十二月には、スキー場を開業させたいと思っています。木船 開発が待ち遠しいですね。ぜひ、豊かな自然と調和した形で実現させていただきたいものです。

リゾート開発によって、かなりの経済的な波及効果も期待できると伺っていますが……。

市長 調査結果では、開業前は建設関係で、開業後は消費関係、税収面で大きな経済効果があると試算されています。

同じく、雇用面にもいえます。各施設の従業員はもちろん、関連産業の創出も考えられ、若い人も都会へ出なくてすむと思います。スキー場でのパトロール隊、スキー指導員だけでも二百人が必要といわれ、今のうちから学校などで普及していかなくてはならないと思っています。

それに、年間六十四万人と見込まれる宿泊客の食料をまかなうだけでも、かなり農林業面での効果があるでしょう。今、農協で野菜市場を建設する計画があると聞いています。これは、リゾートが完成するまでの準備として、まず、市場をつくり、当面は市外へ出荷。完成後は、リゾートへ供給していくというものです。農家のかたがたの熱意を感じますね。すばらしいこと

です。

市でも、大手の食品会社の誘致の話をすすめており、これから農産物の需要もぐんと高くなると思います。

まちの活性は

いかに若者が

残っているかだ

木船 リゾートによって勝山市全体に活気が出てくると思いますね。

まちの活性化という点、どれだけの若い人が残って、地元で働いているかです。

市長 そのとおりなんです。勝山で働き、生活している若い人は少ないです。一例ですが、青年などの会議は、たいてい夜八時過ぎからなんです。なぜなら、若い人の職場が福井市など市外なので、どうしても帰宅時間が遅くなるからなんです。これでは、いけないなと思います。勝山からおおよそ千五、六百人の人が市外へ出ているんですよ。

まず、地元で働ける職場をつくり、若者の集える場、交流の場をつくらなければと痛感しています。そんなわけで企業誘致にも積極的に取り組んでいるところです。

教育福祉会館ロビーの閉館時間を夜十一時まで延長したことも若い人の時間帯に即したものといえます。

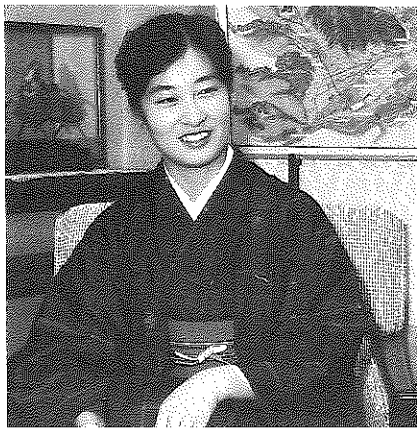
木船 学生なんです、夜の勝山ってよく知らないんですが、他市に比べてさびしいといわれますね。

暗くてこわい感じもしますけど……。市長 地元からも暗いという声があるほどです。これには商店街や地区の人たち

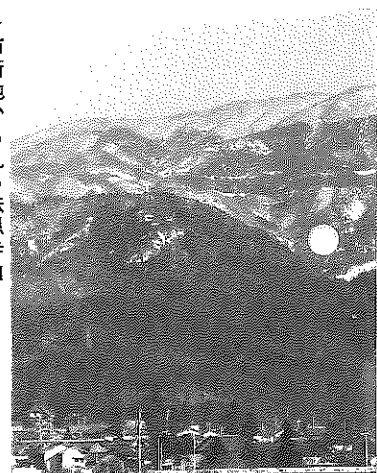
特集

新春対談





▲木船陽子さん
平泉寺町・19歳。現在県立看護専門学
校一年。趣味は書道とピアノ。'89ミス
ゆかたの女王。



▶市街地から見る法恩寺山

の協力が必要だし、市としては町中の
交差点ぐらいは明るくしていきたいと
思っています。防犯上も大事なこと
です。

この勝山市を少しでも良くしていこ
うとするには、三万市民が気持ちを一
つにして取り組んでいく姿勢が大切
だと思います。たとえりっぱな施設が
できて利用する人がいなければなん
にもならない。

例えば、今年に建設する図書館にし
ても、単なる建物をつくって本を並べ
ておけばいいというのではなく、市
民の皆さんを引きつける魅力を持った
ものにと、さらに検討しているところ
です。図書館に出入りすることで誇り
を感じられるような建物、内容にして
いきたいと考えています。

恐竜のまち構想

温泉センター

地域整備ダム

木船●もう一つ大きな話題として、一
昨年、昨年と続けて、北谷町で恐竜の
化石が発見されましたね。全国的ニ
ュースになりましたが、市の方では、何
か活用される計画があるのでしょうか。
市長●市では、化石の出た一帯を買い
上げ、現場の保護保存に努めていると
ころです。現地までの取り付け道路の整
備や盗掘防止策を考えています。そのほ
か、学校の子どもたちが遠足に訪れて
も、安全に見学でき、また休憩できる
スペースを確保していきたい。

将来的には、現在庁内で発足した
「恐竜のまち構想」プロジェクトチー
ムで練っていきますが、学術的な博物

館の建設や恐竜公園などが考えられて
います。

木船●ロマンのある楽しい構想です
ね。これからの調査で、まだまだ発見され
る可能性もあるそうでワクワクしてく
いますね。

そして、温泉センターもいよいよ着
工しましたね。若者にも受ける内容だ
そうですが、どんなセンターとなるん
でしょうか。

市長●二年前に発掘した温泉を利用し
、市民の健康づくりの場、休養の場とし
て建設します。当初は、宿泊も考えて
いましたが、相互不動産の方で温泉付
きのホテルが二つ完成しましたので内
容を変更させていただきました。

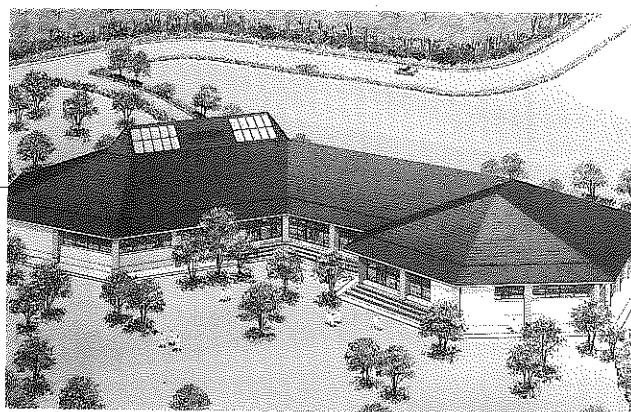
五種類の浴槽をはじめ、サウナ室、
休養室、テニスコートなどを備えた健
康センター的なものになります。市街
地からも近く、気軽に利用できると思
いますよ。完成は、今年秋を予定して
います。木船さんら若い人にも大いに
利用していただきたいですね。

また、温泉センターやリゾートと関
連した大型事業として、現在、浄土寺
川上流にダムをつくる計画がすすんで
います。治水のほかにはダムの湖面を活
用してヨットやボートを浮かべようと
いうものなんです。そして、事業費の
一部を周辺の地域整備に充てること
ができるわけですよ。

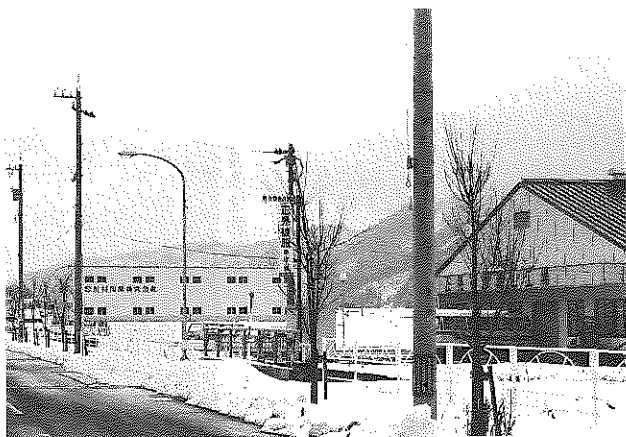
例えば、ダム下流から九頭竜川まで
を河川公園にし、散策路やホテルなど
の生物観察の場にもできるんです。

木船●川とのかかわりって、最近少
なくなっていますから、いいアイデア
アだと思えますね。

先ほどからのお話で、市長さんの



▲温泉センター完成予想図



▲高島工業団地、第二区画に株式会社高木製作所が進出。

「若者に魅力あふれるまちづくり」というのがわかってきたような気がします。

第三次総合振興計画

総合的なまちの

整備をすすめる

市長●ちようど今、西暦二、〇〇〇年を見越した「第三次総合振興計画」を策定中なんです。そこで、全世帯を対象にアンケート調査を行ったわけですから、何に力を入れてほしいか、その問いでは、まず、一番が克雪対策。そして二番が企業誘致なんです。

市でも、西環状線沿いの高島地係に三区画の工業団地をつくり、昨年末で全区画が埋まったわけです。そのほか、県外からも幾つかの企業進出の話もあり、立地場所の選定を急いでいるところなんです。今後は既存の産業も労働条件などの整備をしていただき、若者が市外へ出なくてもいい職場づくりをすすめてほしいと思っています。ちよつと注文をいわせていただければ、若い人も甘えとか気ままを捨て、辛抱、ガマンする気持ちを持っていただきたいですね。

木船●次に、健康と福祉についてお話を伺いたいと思います。

勝山市ばかりでなく、全国的にも高齢化社会への備えは大事なことだと思います。わたしは看護婦を目指す一人として、健康とか福祉問題には関心があります。そのあたりのご意見をお聞きしたいですね。

市長●福祉施設を感問したとき感じましたが、九頭竜ワークショップは実にいい場所に建っているんですね。見

晴らしもすばらしく、心がなごむ思いがしました。できれば、このあたりを中心とした「福祉の森」のようなゾーンができないかなと思っています。

都会では、もう福祉施設は建てられない状況になっています。そんな中で、これからは地方への設置が多くなってくる。豊かな自然の中で、のびのびと生活したり、リハビリに努めていただくのもいいことだと思います。

そのほか、まちづくりの一環として勝山南大橋の欄干（らんかん）を朱塗りにし擬宝珠（ぎぼし）をつけたり、弁天桜並木を下荒井までつなげていく計画も持っています。まち全体を総合的に整備していこうというものなんです。

木船●ほんとうに夢がいっぱい詰まっているという感じですね。ぜひ、実現に向けてがんばっていただきたいですね。

たいへんお忙しいお体ですが健康には十分気をつけられ、勝山が二十一世紀へ大きく飛躍する年にしていただきたいと思っています。きょうは夢のあるお話をたくさんしていただき、ありがとうございました。



特集

新春対談

議会報告 12月定例会

一般会計補正予算など 19件可決



▲12月定例会

「収益的収入および支出」の水道事業収益については、八百五十八万七千円増額し、総額を二億八千三百六十二万

◎水道事業会計補正予算(第一号)

この主な内容は、人事院勧告に伴う職員の給与改定費、図書館建設用地取得費、中小企業振興対策資金、災害復旧事業費などです。

◎一般会計補正予算(第七号) 歳入歳出それぞれ三億三千八百三十一万七千円を増額し、総額を百八億一千二百五十三万二千円としました。

可決された 主な案件

十二月定例会は十二月八日開会、会期を一日延長して、人事院勧告に伴う職員給与改定費を含めた一般会計・特別会計の補正予算など十九件を可決、十二月十九日閉会しました。 議会では、義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書、道路整備促進にかかる大幅な道路財源の確保に関する意見書を各省庁に提出することを決めました。 最終日の十九日、西出巖議長の辞任に伴う議長選挙が行われ、武内盛直議員(平泉寺、六期目)が当選しました。

七千円としました。水道事業費用については、四百六十五万七千円増額し、総額を二億三千一百七十三万四千円としました。

◎国民健康保険特別会計補正予算(第二号)

この主な内容は、退職被保険者等療養給付費、老人保健医療費拠出金、職員給与改定費などです。

事業勘定では、歳入歳出それぞれ一千一百九十七万五千円増額し、総額を十三億九千万五千円としました。

◎勝山市職員の給与に関する条例の一部改正について

この主な内容は、収入が、水道料金の増と預金利息です。支出は、人事院勧告に伴う職員の給与改定費、電気料など動力費の増です。 「資本的収入および支出」については、収入を五百四十一万円減額し、総額を八千五百六万円としました。これは、企業債の減などによるものです。 支出は千二百八十九万九千円減額し、総額を一億四千六百九十万六千円としました。 これは拡張費の減、職員給与改定費の計上などによるものです。

◎勝山温泉センター建築工事請負契約の締結について

浄土寺地区で建設する温泉センターの建築工事を、大北久保建設・勝山木材工業勝山温泉センター建築工事共同企業体と二億五千九百五十六万円で請負契約を結ぶものです。

◎損害賠償の額を定めることについて(二件)

四月二十日、四月二十五日、本町一丁目地係で、上水道配水管の自然破裂により床下浸水したので、その損害三十五万五千六百円、二十一万四千一百円をそれぞれ賠償するものです。

◎教育委員会委員の任命について

大六繁二委員の辞任に伴う後任として 柴町一丁目 荒井悠紀子氏(59)を任命することに同意しました。

◎監査委員の選任について

藤田直治委員の辞任に伴う後任として、市議の 荒土町伊波 廣田与三次郎氏(61)を選任することに同意しました。

◎人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

任期満了に伴い 北郷町東野 坪川利子氏(62)を再推薦することにしました。

六十三年度 決算は 継続審査

六十三年度歳入歳出決算については、決算特別委員会に付託され、三月定例会までの閉会中の継続審査となりました。 決算特別委員(九人)は次の皆さんです。(敬称略) 委員長 佐々木 隆也 副委員長 野尻 佐太郎 委員 蒲生 ひさ子 岩見 寿信 北山 謙治 近藤 榮治 辻 一敏 横山 定衛 齋藤 貞夫

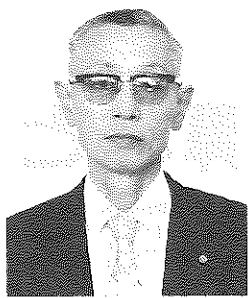
12月定例会
一般質問
 (要旨)

**観光客誘致に
よる市街地
振興について**

佐々木議員一、市街地の振興は、観光客誘致が大事。左義長やぐらの常時展示や年間を通じてのイベント開催、駐車場の確保など、どのように考えているか。

市長一、法恩寺山リゾート開発を促進するとともに今後市街地クラスターにも取り組む。歴史民俗資料館、左義長会館の建設など「精神文化のまち」として、策定中の総合振興計画の中に織り込んでいき

市民の皆さん、新年明けましておめでとうございます。私は、十二月定例会市議会最終日の十二月十九日、西出巖議長辞任に伴う議長選挙の結果、議員各位のご同意を得て、第十七代目の議長に就任いた



議長就任ごあいさつ

勝山市議会議員 武内盛直

今、勝山市は、法恩寺山リゾート開発をはじめ、産業経済、教育文化、生活環境など、非常に重要な問題が山積いたしております。もとより不肖の身ではございますが、これら諸問題解決のため、議会の立場から、渾身の努力をいたす所存でございます。何とぞ、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。市民の皆さんのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

たい。商工観光課長一、繊維資料館の建設も検討しているし、駐車場やトイレ、公衆電話などの設置も大きな課題。総合振興計画の中に織りこんでいきたい。イベントの企画も関係機関と十分協議をしたい。

佐々木議員二、複雑多岐にわたる行政を推進するために職員の士気高揚が大事。女性の幹部登用について、どう考えるか。

市長二、限られたポストであるが、日ごろの仕事に対する情熱や努力、力量、さらには経験などを十分勘案しながら、男女を問わず有能な人材は積極的に起用したい。

**平成二年度の
施政方針と
予算編成について**

近藤議員一、相互タクシー

の本社移転は勝山市にとってたいへんなプラス。多田社長には名誉市民だけでなく、何か感謝の気持ちを表せないか。市長一、銅像の建立も立ち消えになっており、議会とも協議をしたい。近藤議員二、平成二年度の施政方針と予算編成について問う。

市長二、国家財政、地方行財政の現状を踏まえつつ「若

者が定着するまち」を目指して諸施策をすすめていく所存。重点施策としては、地域整備ダムを含めた法恩寺山リゾート開発、図書館建設、消防庁舎移転改築、中部縦貫自動車道など大型プロジェクト事業のハード面の整備事業を積極的に推進するとともに、恐竜のまち構想推進、NMC構想推進、平泉寺坊跡発掘調査など、地域の特性を生かしたソフト事業にも知恵をしばつて施策を推進する。

予算編成については、市税、地方交付税の見直しは極めて厳しい。行政改革をよりいっそう推進し、経費の節減に努め、事務事業の見直しを行い、経常物件費については、六年連続のゼロシーリングとする中、財源を重点的に配分することを基本方針とした。

近藤議員三、林道工事の補助金引き上げと作業道の林道格上げについて、どう考えるか。

林務課長三、市単林道整備補助事業としては、下限枠を三十万円、上限枠を百万円として七〇％補助しているが、時代のニーズに対応するために、上限枠および適用範囲について、作業道も含めて前向きに検討したい。

作業道の林道格上げについては、利用区域面積、道路構造、延長、維持管理主体の内

容などが、林道に合致する場合、今後、県および地元と協議して、前向きに取り組むたい。

近藤議員四、当市の現在の職員数は、定数よりも二十数人減員となっているが、技術職員にしわ寄せがきていないか。職員定数の見直しと職員の配置について問う。

秘書広報課長四、法恩寺山リゾート開発など、いくつもの大型プロジェクト事業への取り組みに伴い、本年四月機構改革を行い、事務量をはじめ職員の適材適所を勘案しながら人員配置をした。

今後、土曜閉庁導入に伴い、限られた時間内で増大する行政需要に対応するためにも、よりいっそうの公務効率の向上や合理化をすすめ、各職場の事務事業の状況把握など、総合的に勘案し、適切な人員配置を行いたい。

**農村地域の
下水道実施
時期について**

嶋田議員一、平泉寺坊遺跡の保護・保存について、次の点を問う。

①五年間の計画で発掘作業をすすめているが、立ち木などが多く、今の調査方法では、全容がつかみにくいのではないか。

②今後、該当用地を取得し、保存・復元していくべきでないか。

③国の指定を受けるべきだが、今後の手続きはどうか。

④現存ただ一枚の当時を知る絵図面を重要文化財にして、保存すべきでないか。

社会教育課長一、①南谷坊院跡のように、立ち木が多いのでのトレンチ発掘地の設定には、難しい面もあるので、今後、調査方法を検討したい。

②保護・保存、また整備・復元し、活用していくには、用地確保が大事な要素。今後、県の指導を受け、地権者や地元の人々と協議しながら対処したい。

③国指定の申請には、地権者の同意が必要。来年度以降の調査の中で、県の指導を受けながら地権者や地元の人々の同意をいただけるよう鋭意努力したい。

④ご指摘の絵図は平泉寺隆盛のころを描いた極めて貴重な絵図。所蔵者の同意が得られるならば、文化財保護委員会にはかり、市指定文化財にした後、県、国に働きかけていきたい。

嶋田議員二、下水道の全体計画は認可されたが、まだまだ、その恩恵に浴していない地区が多い。今の財政状況から見て、農

(次ページへ続く)

村地域の下水道の実施時期をどのように考えているか。
市長「二、市の公共下水道事業には、昭和六十三年度末までに、約百十六億円を投資して、その整備率も人口比率で四八%、戸数比率で五六%に達している。

県下他市に比べて、後発ながら整備率が高いということは、それだけ後年度負担が多いという結果になる。これからの事業債の返済を考えると、まだ残っている市街地の下水道を含めて、事業の進捗は減速せざるを得ない。

この点は、今、すすめている総合振興計画の中で、検討していきたい。

嶋田議員「三、長山公園の管理と整備について、次の点を問う。

①老朽化した観音堂周辺や遊歩道の管理が十分でない。どう思うか。

②立木の間伐を必要とする所があるが、どう思うか。

③公園と駐車場の機能が混同しているし、子ども遊園地とも離れている。見直しと整備拡充について、どう思うか。

都市建設課長「三、①観音堂周辺については、昭和四十二年に用地を取得し、管理をしているが、行き届かない面もあり、今後は、既存遊歩道の管理とも併せ、留意していきたい。

観音堂の建物については、相当古く、個人所有地時代に建てられ、今日に至っている。本来、公園にそぐわないものであるが、これまでの経緯からして、その存置はやむを得ない。建物の保全、管理については、所有者または関係する団体で行うべきと思う。

②立木の間伐については、公園樹木という観点から、いろいろ意見が分かれるところだが、修景上、阻害要因となる樹木があれば、必要最小限の範囲で実施する。

法恩寺山リゾート

開発に伴う

スキー客への

市の対応について

横山議員「一、集落内を流れる用水は農務課管理であるが、生活雑排水が流れ、しかも冬期間は流雪する排水溝でもあるので、建設課管理とすべきと思うがどうか。

市長「一、集落内のかんがい用水は生活用水と区別が見極めににくい。流雪の關係からも今後、生活用水として考え直しが必要でないかと思う。

横山議員「二、停滞している農業の活性化を図るため、観光農園づくりに関する諸施策を、総合振興計画の中に取り入れるべきと思うが、どうか。

農務課長「二、観光都市化構想の中で、観光農園、体験農業の規模拡大とPR活動の充実を図らなければならない。その基盤をつくるためにも、生活環境の整備は重要であり、暗き排水などにより、特産作物の面積拡大、生産振興と併せて、田園景観の保持や観光客を直接園場に受け入れるための畦畔整備など、圃場の高度利用化が必要。

今後とも努力したい。
横山議員「三、法恩寺山リゾート開発に伴うスキーパトロールなどの技術員の養成、また国体選手育成のためのジュニアクラスに対する助成について、どう思うか。

市長「三、現在、勝山市におけるスキー人口は非常に少なく、そのため競技力も低いことから、全国レベルのスキー場オープン目指して、地元のスキー人口の増、底辺拡大を図らなければならない。そのため、ジュニアから大人までの幅広いリーダークロスカントリーを推進するとともに、平成二年度からはリーダークロスカントリー育成を計上して、リーダークロスカントリー育成に努力したい。

自然の中から教える教育について

蒲生議員「一、雪の対策について、次の点を問う。

①道路融雪の現状はどうか。

②雪が降ると、歩道が十分生かされないが、どう思うか。

また、歩道上にあるグレーチングがすべる。工夫できないか。

市長「一、①市内全域にわたって、道路に融雪装置ができればよいが、年々減少している地下水の確保に、たいへん難しい問題がある。

本市は流雪溝が発達しているが、流量が不足している。水源確保に努力したい。

都市建設課長「一、①市内の融雪道路は、川の水を利用した所も含めて、県道が三、六二〇メートル、市道が三、四八五メートル。

②歩道の除雪は、積雪五〇センチ程度で、車道の確保ができてから取り組んでいる。

グレーチングは年々改良されているが、業者に対して、勝山の実情を研究してつくるよう要望していきたい。

蒲生議員「二、子どもは自然の中で学ぶことが多いが、学校教育では、自然教室、野外学校など、どのように取り入

れているか。
教育長「二、海辺での三泊四日の生活体験である若狭湾少年自然の家で、「自然教室」を行っているし、また、本年初めて、六呂師を根拠地とした山岳中心の十日に及ぶアドベンチャーなどにも参加した子どもがいる。

蒲生議員「三、雁が原は、親子で自然と親しめる所だが、射撃場がある。この移転について、どう思うか。

市長「三、平成二年度に、県では新しく移転・新築の予定。現在、用地を探している最中。早急に決めるよう県に働きかけていきたい。

蒲生議員「四、社会教育は幅が広い。日ごろの社会教育の基本、あり方について問う。

教育長「四、社会教育の基本方針を一口でいえば、「生涯学習の推進」である。

市民一人ひとりが、自ら学習したいという意欲を起こすように、学習のしかたを紹介したり、助言するのが、行政の役割。それには人を得ることが大切で、職員はもちろんリーダークロスカントリー育成に努力したい。

蒲生議員「五、心身障害者福祉センターの建物は昔のまま環境のよいようにしてほしいが、どう思うか。

福祉事務所長「五、建物は元の母子寮で、古いのは事実。場所の問題、他に転用でき

る公共建物の有無、改築の問題など、大きな課題。総合振興計画の中で検討したい。

工事の一括下請けについて

北山議員「一、工事請負について、次の点を問う。

①市の「工事請負契約約款」では、工事の一括下請けは禁止しているが、実態はどうか。

②工期が遅延した場合、損害金を徴収できることになっているが、どうか。

今後、工期遅延について、どのように対処するのか。

③工事中の安全対策については、義務づけられているが、十分でない所もある。どう思うか。

助役「一、①工事の一括下請けはないと思う。もし、そういう点が見受けられたら連絡を。何らかの措置を考えたい。

②損害金は、いろいろの事情で取ってはいない。今後、研究したい。

工期は守るのが原則。ただ、天候不順、地元との調整難航、用地・物件移転交渉の遅れなどで、ままだ、遅延はある。今後、そういうことのないように、いっそうの指導監督に努めたい。

(次ページへ続く)

③工事の安全対策については、労働基準監督署からも強くいわれているし、定期的に巡回もしている。今後とも、努力したい。

北山議員 二、下水道が供用開始になってから四年半余りになるが、なかなか普及しない。施工件数十件未満の指定工事店はないか。
また、今後の推進の方策を聞きたい。

下水道課長 二、今までに施工件数十件未満の指定工事店は十一業者ある。指定取り消しというのではなく、組合と協議して、実績が上がるようにしていきたい。

市長 二、十一月に約二、〇〇〇軒の未施工の家庭と事務所にお願いと往復はがきによるアンケート調査を行い、現在集計中。この結果をよく分析し、戸別にお願いをし、加入者が増えるよう、今後とも努力していきたい。

北山議員 三、体育施設の充実について、次の点を問う。
①長山グラウンドと北部中のナイターの利用状況はどうか。また、今後の増設計画は？

②長山グラウンドを野球場に、弁天グラウンドをソフトボール競技場に、それぞれ改修できないか。

③弁天緑地に、トイレを増設できないか。

体育課長 三、①ナイターの

利用状況は、長山グラウンドが昭和六十三年度では七七団体二、三一〇人、平成元年度（四月～十月）では一〇四団体三、一二〇人。北部中は本年四月から使用だが、三七団体一、一一〇人。

市長 三、①北部中に設置の際に、増設の約束をしたので、今後、順次、他の中学にも推進していく。

②両グラウンドの改修についても、早急にしなければならぬ。総合運動公園の計画も含めて、総合振興計画に織り込んでいく。

都市建設課長 三、③河川敷内における固定施設・トイレは、河川管理上できない。堤防の裏法面を利用して何とかできないか、検討したい。

公民館活動について

和田議員 一、住みよいまちづくりは、公民館活動に負うところが多い。公民館活動について、次の点を問う。

①公民館職員は市長部局の事務も委嘱されており、本来の活動が阻害されている。今後、土曜閉庁の実施で、なお負担増となるが、職員の増について、どう思うか。

②勝山地区に、公民館をもう一館増設してはどうか。

市長 一、①公民館職員は行政事務も一部担当しているが、行政改革で増員は問題。各種団体の事務も行っており、これらの改善のため、団体の指導をしていきたい。

②勝山地区は人口も多く、一館では無理と思ったので、館長に二館問題について研究を指示した。結果を待つて検討したい。

和田議員 二、文部省は平成三年度から幼稚園への三歳児就園について、計画をスタートさせるようだが、幼・保一元化とも関連して、どのよう

に思うか。
教育長 二、幼・保一元化はいろいろ難しい問題がある。家庭事情が許されるならば、

家庭保育を多くして、幼児期に父母をはじめ祖父母、兄弟の愛情や家庭の味を子どもにしみこませることが大事。

そして、最小限、就学前一年間、五歳児全員を幼稚園に入園させ、集団生活のルールや基本的な生活習慣を身につけさせることが理想。

和田議員 三、都市計画街路元緑線の整備については、一部物件移転を終わり、空き地となっているが、これの完成までの有効利用と今後の計画、完成の見通しを問う。

都市建設課長 三、昭和五十九年度から工事に着手し、平成五年度までの十年間の工期で完成予定。

現在、工事が完了しているのは、サンプラザ前通りの四三メートル。郵便局～本町間は、昭和五十九年度から平成五年度までに完成予定だが、その内、本町～後町間（延長六〇メートル）は平成二年度に築造予定。

大連寺川からケイター駐車場四差路までは、平成二年度から物件移転交渉に入り、平成四年度に築造完成の予定。

ケイター駐車場四差路から東縦貫線までは平成二年度に築造工事完了予定。その内、東縦貫線取り付け部分は本年度に完成する。

一日も早く完成、全線開通するよう努力したい。

国際交流について

物件移転後の空き地については、工事の着工まで、簡単な駐車場など、有効利用できるようにしたい。

野尻議員 一、国際化に対応して国際交流基金を創設したが、教師や市職員の海外派遣研修、青年リーダの養成など、その運用方策について問う。

市長 一、当市では、これまで三回にわたり中国への友好訪問を、また、県などの事業における青少年・婦人の海外派遣を通じて、市民の国際性のかん養に努めている。

基金の運用については、さまざまな分野での相互交流を通じて、豊かな国際感覚の醸成を図るなどを目的に、今後有効適切な活用を図りたい。

野尻議員 二、恐竜のまち構想について、次の点を問う。
①地元活性化の起爆剤として恐竜博物館を、北谷町に建設してはどうか。

②基金については、思い切った方策で、実のある活用をしてほしいが、今後の計画を問う。

市長 二、①知事が、恐竜博物館の建設について前向きの

積極的な発言があって、恐竜のまち構想に大きな弾みがあった。

今後、化石の発掘状況を見ながら、恐竜の里づくり計画について、さらに強く働きかけていくとともに恐竜のまち構想の実現を図り、地域の活性化に努める所存。

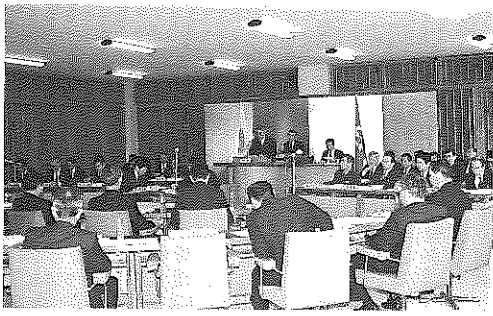
総務課長 二、②過日、助役を長とするプロジェクトチームを編成した。そして、今後、市内外の専門知識を持った委員十人程度の「恐竜のまち構想策定委員会」を設置したい。

地域一帯の地層図の作成計画、保護・保存計画、発掘計画、これらを含めた活用計画を平成元年度内に煮詰めて、策定委員会へ諮問する予定。

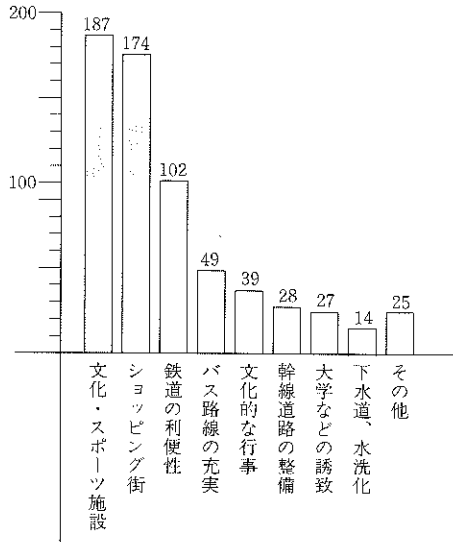
野尻議員 三、歩道の除雪について、今後、どのような方法で対処するのか。

都市建設課長 三、現在、歩道の除雪は積雪五〇センチ程度になると行っている。

県は平成二年度に冬期歩行者空間確保パイロット事業というのを新設する。これは、国・県・市町村および住民が一体となって、面的な歩行者空間確保のため、各施設の整備と歩道除雪を実施するのが目的。この指定を受けるべく、努力したい。



Q 特に力を入れてほしい施策は？
(複数回答)



第三次総合振興計画
(住民意識調査結果その2)

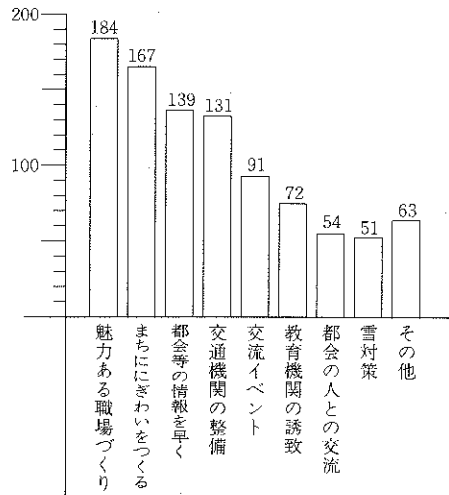
若者の定着には
魅力ある職場づくりを……

今回は、高校生アンケートの結果をお知らせします。
これらの調査結果は、現在、策定作業をすすめている「第三次総合振興計画」の基礎資料にさせていただきます。

《高校生アンケート》

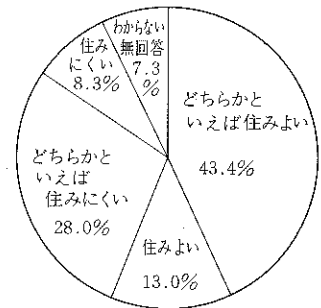
対象 364人(3年生)、回答 339票(回収率 93.1%)

Q 若者が定着する条件としては？
(複数回答)



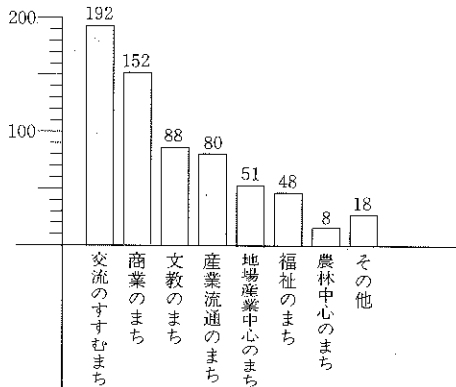
魅力ある職場づくりと楽しみのある生活を求めています。

Q 勝山市の住み良さについては？



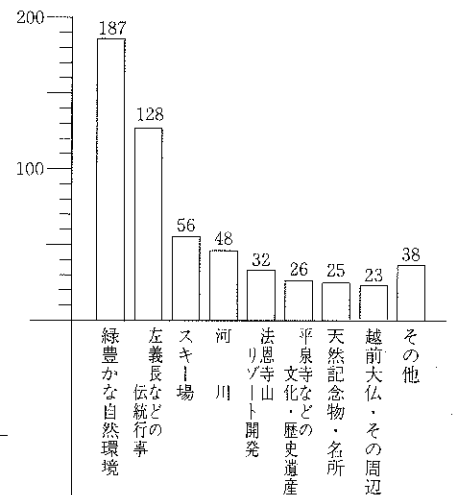
住みにくいと答えた人で、主な理由として「買い物が不便」62票、「文化・スポーツ施設が不十分」58票、「交通が不便」42票、「雪が多い」32票、「働く場がない」25票と続いています。(複数回答)

Q 勝山市の将来像として何が望ましいですか？
(複数回答)



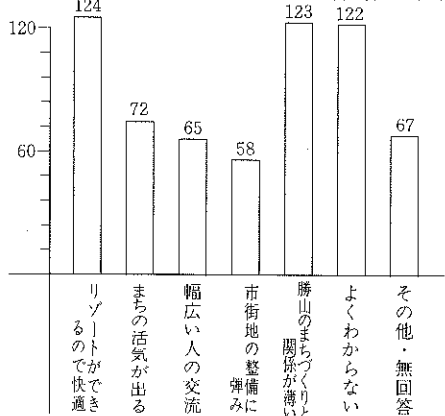
新しい人との交流がすすみ、まち中ににぎわいが出ることへの希望が表れています。

Q どのところに愛着・誇りを感じますか？
(複数回答)



男女別では、男子は「スキー場」「河川」「リゾート」が多く、女子では「自然環境」「伝統行事」に回答が集中しています。

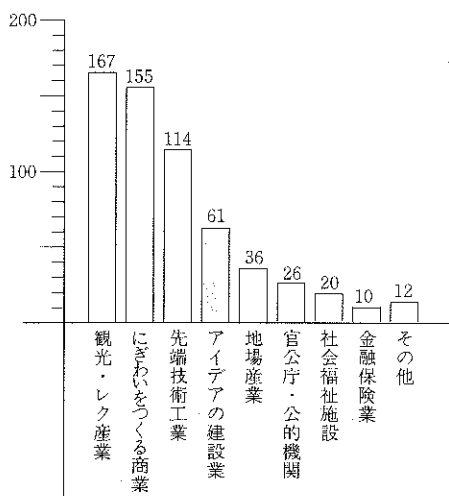
Q 法恩寺山リゾートの効果について？
(複数回答)



リゾート開発の効果については「身近にリゾート施設ができるので快適」や「まちに活気が出る」「幅広い人との交流」など、効果を期待する意見が多くなっています。

一方、「勝山のまちづくりとは関係が薄い」という意見もあり、勝山のまちづくりとの関連を含めた整備を求めています。

Q 地域の特性を生かしてどんな職場を育成したらいいですか？
(複数回答)



男女別では、共通に「観光レク産業」。次いで男子は「先端技術工業」、女子は「にぎわいをつくり出す商業」が多くなっています。

お知らせ

児童扶養手当の あらまし

月額三万五、二〇〇円

児童扶養手当は、母子家庭の生活安定と自立促進を通して、児童の健全育成を目的とする福祉制度です。

△受給者の要件▽

父親のいない家庭、または父親が一級程度の重度障害の状態にある家庭の児童が健全に育つように、その児童と同居する母親若しくは養育者に手当が支給されます。

ただし、国民年金（障害福祉年金、老齢福祉年金を除く）や厚生年金などの公的年金を受けることができる人は手当は支給されません。

△対象となる児童▽

十八歳未満または二十歳未満で法に定める程度の障害を持ち、次のいずれかに該当する児童が対象となります。

- (1) 父母が離婚した後、父親と分かれて生活している児童。
- (2) 父が死亡した児童。
- (3) 父が重度障害の状態にある児童。
- (4) 一年以上にわたり、父から遺棄されている児童。
- (5) 一年以上にわたり、父が法令により拘禁されている児童。
- (6) 一年以上にわたり、父

が生死不明の児童。
(7) 婚姻によらないで生まれた児童など
そのうち、児童収容施設などに入所している児童、公的年金を受けられる児童や父親に支給される公的年金の額の加算対象となっている児童は対象となりません。

△手当額▽

一人月額三万五、二〇〇円
(二人目以降加算あり)
※所得制限があります。

くわしくは福祉事務所児童係（☎88-11111内線390番）へ。

市現業職員を募集

受け付けは1月29日まで

△募集内容▽

用 務 員……………三人
小・中学校などへ勤務。

△受験資格▽

○原動機付き自転車免許を保持していること。

○昭和三十年四月二日から昭和四十七年四月一日までに生まれた人で、日本国籍の人。

○そのほか、別に定める欠格

事項にあてはまらないこと。

△試験日▽

2月22日（木）、午前9時から教育福祉会館で行います。

△願書受け付け▽

1月22日（月）から29日（月）、午後5時まで。願書は、秘書広報課人事係にあります。

（郵送は、29日までに必着のこと）

くわしくは、秘書広報課人事係（☎88-11111内線221番）へ。

国民年金だよりの朗報!!

年金支払額

四月に遡って引き上げ

支払いは厚生年金 二月 一日
国民年金 二月十五日
（ただし、厚生年金を郵便窓口で受けられる人は、二月十三日となります。）

今回の年金額改正は、平均 支払われます。

三・二%の引き上げとなり、平成元年四月にさかのぼって実施されます。
くわしくは市民課年金係（☎88-11111内線294番）へ。

上手に使う110番

覚えておきたい六項目

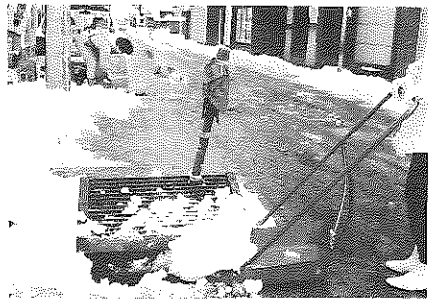
「110番」は、警察に事故や事件を知らせる手段の一つです。
県内の昨年一年間の110番通報は、約七、一〇〇件。勝山市管内では約二五〇件、月平均二〇件前後になります。しかし、気持ちの動転で、通報の内容がしどろもどろになってしまう。ここではもう一度、正しい110番のかけ方を確認してみましよう。

1. 何があったか
2. けんか、交通事故など、いつ、どこで
3. 犯人の手がかり、発生時刻、場所、目標物
4. 人数、人相、特徴など
5. 逃げた方向
6. 自動車なら色、型、ナンバー、特徴など
7. 通報者の名前、現在地

これらの内容を係員がたずねますので、落ち着いて正確に伝えてください。

お知らせ

▼市街地の流雪溝



流雪溝の使用について

安全管理に万全を

市街地における流雪溝を安全に、そしてスムーズに活用できるように次の点に注意してください。

- ◎ 作業終了後は、必ずきちんとふたをしておくこと。
- ◎ 水量がないときは、絶対に雪を入れないように。
- ◎ 各地区ごとの流雪計画（流雪の時間帯など）を守るように。
- ◎ 屋根の雪おろしは、なるべく一斉に行うように。
- ◎ 流雪作業中は、歩行者や車の安全に十分気をつけ、赤旗で注意を呼びかけること。

左義長まつり

のぼり旗購入のお願い

（社）勝山観光協会では、左義長まつりをより盛り上げるため、今年も「左義長まつりのぼり旗」を準備しました。ご希望のかたは各区長さん若しくは観光協会まで申し込んでください。

- 価格 1,700円（3mのさお付き）
- 締め切り 1月20日（土）
- 申込先 （社）勝山観光協会事務局（商工観光課内） ☎88-1111内線323番



流雪規制

について

相当量の積雪で、流雪溝が詰まるおそれのある場合は、「流雪規制」を実施します。各地区の流雪推進員、流雪協力員の指示に従ってください。

- 「緑旗」＝流雪可能
- 「赤旗」＝流雪不可が目印です。

農林業センサス

二月一日現在で実施

農林水産省では、平成二年二月一日現在で「世界農林業センサス」を実施します。各家庭に調査員がお伺いして、農林業の経営状況などをおたずねしますので、ご協力ください。

この調査は、わが国の農林業の実態を明らかにする基本的な統計調査です。調査の結果は、国や地方公共団体をはじめ各方面で農林業施策推進などの基礎資料として広く利用されます。

調査についての問い合わせは、企画開発課統計係（☎88-1111内線237番）へ。

はしかの予防接種 最寄りの医療機関で

期間 2月28日（水）まで
（日曜、祝日を除く）
時間 午前9時～11時。前日の午前11時までに医療機関へ予約してください。
対象者 満一歳半から三歳半までの幼児。

費用 麻疹予防接種は無料、新三種混合ワクチン三、四〇〇円

その他対象者以外で、小学校入学前までの希望者は、保健衛生課へ申し込んでください。その場合は費用

（四、八四〇円、新三種混合ワクチン八、二四〇円）は個人負担となります。

くわしくは保健衛生課（☎88-1111・内線303番）へ。

税務だより

忘れないで

償却資産の申告

一月三十日まで

償却資産は、土地、家屋以外の事業用資産で一月一日現在所有している全資産について申告していただきます。前年度で申告している人は、異動資産（新規取得や消滅）分について申告してください。該当資産がない場合でも、その旨申告してください。

くわしくは税務課固定資産係（☎88-1111・内線275・276番）へ。

ひとり暮らしのお年寄りに

除雪費を助成

市では、ひとり暮らしのお年寄りや老人世帯、重度の障害を持つ人に対し、家屋の除雪費用の一部を助成します。申請は最寄りの民生委員を通して、福祉事務所の手続きしてください。

【助成対象者】

①市内に住む、おおむね六十五

【申し込み方法】
所定の申請用紙で申し込んでください。用紙は、最寄りの民生委員宅か福祉事務所にあります。

【助成額】

最高額五、〇〇〇円とし、一冬一回程度とします。くわしくは福祉事務所民生係（88-1111・内線386番）へ。

冒険、興奮、発見の冬 ふくのスノーフェスティバル'90 参加者募集

●期間 2月10日(土)～12日(月) (振替休日)

●場所 六呂師高原

イベント案内

■スノーキャンピング

日時▽2月10日(土)～12日(月)、午後3時から。内容▽二泊三日の雪中キャンプを体験。参加資格▽16歳以上(中学生以下は除く)の健康な人。ただし20歳未満は保護者の同意が必要です。募集人員▽六〇人。参加料▽二、〇〇〇円。持参品▽①シユラフ②懐中

■アイデアソリ大会

日時▽2月11日(日) 正午受け付け。競技内容▽1チーム5人まで。アイデアあふれる手づくりソリで出場ください。表彰▽優勝賞金10万円、準優勝5万円、特別賞(2チーム)3万円。全員に参加賞。

■ホワイトウォッチング

日時▽2月11日(日) 午前10時受け付け。内容▽全長2キロ程度(約1時間)のコースで、

第5回 雁が原スノーフェスティバル

日時 2月3日(土)～4日(日)
場所 雁が原スキー場



- オールナイト営業
2月3日(土)から4日(日) 朝5時まで
- 模範滑降・たいまつ滑降
2月4日(日) PM6:00～6:30
- スーパー・スラローム大会
2月4日(日) PM6:30～9:30
参加費 100円(保険料)
申込先 雁が原ロッジ若しくは商工観光課
(☎88-1111内線321番)
- その他、お楽しみ抽せん会など

■スキーウォークラリー

日時▽2月12日(月) 午前11時受け付け開始、午後1時30分スタート。競技内容▽1チーム3人まで。ポイントを回り、そのタイムを競います。募集人員▽一〇〇人。表彰▽1位から3位まで賞品。全員に参加賞。その他▽歩くスキー(クロスカントリイ用)を持って

電灯③防寒具④保険証の写しなど。

自然を観察しながら「歩くスキー」を楽しむ。募集人員▽五〇人。その他▽歩くスキー(クロスカントリイ用)を持っていない人には、貸し出す。

市民川柳

器量より 味が自慢の

あられがこ

笠松定子さん 本町一丁目

(題は先月号の

表紙写真から)

「New Year's Eve」

記念事業

白銀のつどい

県教育委員会では、親子で参加する「白銀のつどい」を次の日程で行います。

期 日 2月3日(土)～4日(日)の一泊二日。

場 所 県立奥越青少年の森
参加対象 小学生以上の子
童・生徒とその保護者
募集人数 親子で一八〇人
参加料 一人三、〇〇〇円
申し込み方法 電話で連絡ください。実施要項と申込書を送ります。

申込先 申込書を1月25日(木)までに

〒912-0101大野市南六呂師169-18県立奥越青少年の森「白銀のつどい」係へ送ってください。くわしくは奥越青少年の森(☎67-1321)へ。

ナイタースキー教室

参加者募集

期 間 1月23日(火)～27日(土)の5日間

午後6時30分～8時30分

場 所 雁が原スキー場

定 員 初級、中級、上級の

各級35人程度(一般のみ)

参加料 四、〇〇〇円(傷害

青春 ing <39>

黒瀬真純さん(20)
西遅羽口
九頭竜ワーク勤務



ジェーンとキティの夜
本題万花

市立図書館だより 新着図書案内

開館日 平日と第2・4日曜日
午前9時～午後5時(土曜日は正午まで)
場所 教育福祉会館2階 ☎88-0800

- 日本推理作家協会編「一九八九推理小説代表作選集」
- 瀬戸内寂聴著「生死長夜」
- 木崎さと子著「山賊の墓」
- 永倉万治著「ジェーンの朝とキティの夜」 ●水上 勉著「才市」 ●藤沢周平著「市塵」 ●夢枕 獯著「鮎師」
- 田中真紀子著「時の過ぎゆくまに」 ●牛場靖彦著「窓際退屈男の反乱」 ●増永迪男著「福井の山一五〇」
- アンドレイ・グロムイコ著

- 平凡社「日本の野生植物木」
- 講談社「日本語大辞典」
- コ回想録 ソ連外交秘史
- 中村敦夫著「コーカサスの風」 ●山藤章二著「人間ころがし 全4巻」
- 立花大亀著「利休の化び茶」
- 吉沢久子著「老いをたのしむ暮らし上手」 ●鳥山新一著「健康をつくる自転車のかた」 ●朝日新聞テーマ談話室編「家族 日本人の家族観(上)・(下)」 ●渡辺一枝著「いつも読みたい本ばかり」



周りから必要とされる人に

1月の「おはなしでここ」
とき 1月27日(土) 午後2時～3時
ところ 教育福祉会館3階
◎幼児については、必ず保護者がお連れください。

求人情報

12月20日現在

職 種	求人数	年齢	賃 金	勤 務 先
1 塗装見習いおよび塗装工	男2人	18~35歳	見習い 120,500円 経験 1日8,000円以上	藤間 塗装店 元町1丁目
2 事務および販売	男2人	18~30	120,000~200,000	㈱ 吉野屋 長山町1丁目
3 技 能 職	男3人	18~40	152,500~202,500	大阪特殊合金(株) 勝山工場、千代田
4 販 売	男2人	20~40	140,000~180,000	淘ぎしも 本町2丁目
5 販 売 店 員	男1人 女1人	18~27	110,000~180,000	淘スポーツガイド 野辺、沢町2丁目
6 事 務 員	女1人	20~40	85,000~105,000	㈱ 山岸機工 元町1丁目
7 事 務 員	女1人	18~30	100,000~120,000	㈱ 吉野屋 長山町1丁目
8 歯科助手・歯科衛生士	女2人	18~24	120,000	松 村 歯科 昭和町1丁目
9 清 掃 作 業 員 (パート)	女1人	不問	時給 550円	山 岸 機 業 (株) 元町3丁目
10 縫 製 プ レ ス	男1人 女1人	25~	115,000~135,000	藤丸縫製プレス 旭町1丁目

くわしくは大野公共職業安定所勝山出張所(☎88-1286)
若しくは市商工観光課・内線321番へ。

仕事▽重度障害者授産施設では珍しいコンピュータ科に所属。寮生五人と職員二人とともに、不動産の評価や生産管理システムなどのコンピュータソフトを開発しています。

「初めのころは、寮生のかたから教えられることばかり。今は、この仕事がとても楽しいし、張り合いがある」と話しています。

理解と育てる目を持つてほしい」とちよっぴり注文も二十歳になって▽「目立たなくともいいから、周りから必要とされる人間になりたい。抱負としては「いろんな免許や資格取得にどんな挑戦していきたい」とか。趣味マスキーやバイクなど、見二人の三人きょうだい。

不用品情報

保険料含む)
講師 ■全日本スキー連盟公認指導員
申込先 ■1月19日(金)までに市教委体育課(☎88-1111内線371番)へ。

市消費者センターでは、再利用による資源化をすすめるため、使わなくなった家庭用品などの不用品情報を提供しています。ご利用ください。

譲ります(提供品)

学習机、じゅうたん、美容洗顏器、こたつ、スノータイヤ、サッシ戸、エレクトーン、スキー、石油ファンヒーター

譲ってください(希望品)

小型テレビ、深井戸ポンプ、洗たく機、冷蔵庫、ラジカセ、二段ベッド

連絡は、市消費者センター(企画開発課内☎88-1111内線237番)へ。

1/17(水)~2/13(火)

17水	心配ごと相談 10:00~15:00 教育福祉会館 総合相談 10:00~15:00 教育福祉会館 社会保険相談 10:00~15:00 教育福祉会館	31水	心配ごと相談 10:00~12:00 教育福祉会館 左義長おはやし講習会 19:00~
18木	左義長おはやし講習会 19:00~ 教育福祉会館	2/1木	左義長おはやし講習会 19:00~
19金	結婚相談 10:00~15:00 教育福祉会館	2金	結婚相談 10:00~15:00 教育福祉会館
20土		3土	第5回雁が原スノーフェスティバル オールナイト営業 翌朝5時まで (詳細は14ページ)
21㊸		4㊸	第35回市民スキー競技大会 8:30 雁が原 第5回雁が原スノーフェスティバル スーパースラローム大会 18:30など
22月	左義長おはやし(中級)講習会 19:00~	5月	左義長おはやし(中級)講習会 19:00~
23火	ナイタースキー教室~27日 18:00~21:00 雁が原スキー場 (詳細は14ページ)	6火	
24水	心配ごと相談 10:00~12:00 教育福祉会館 左義長おはやし講習会 19:00~	7水	心配ごと相談 10:00~15:00 教育福祉会館 (弁護士による法律相談併設) 左義長おはやし講習会 19:00~
25木	左義長おはやし、左義長おどり講習会 19:00~	8木	左義長おはやし、左義長おどり講習会 19:00~
26金		9金	
27土	市役所閉庁	10土	市役所閉庁 ふくいスノーフェスティバル'90 ~12日 六岳師高原(詳細は14ページ)
28㊸	冬の風物詩 「勝山・年の市」 とき 1月28日(日) 午前9時から ところ 本町通り 江戸時代から始まり、約 280余年の伝統を持つ「勝山・年の市」 今年も木工品、竹細工、食料品などの露店30数軒が軒先を飾ります。	11㊸	(建国記念の日) 第21回少年少女スラローム大会 8:30 雁が原 市指定民俗文化財「滝波のお面さんまつり」
29月		12月	左義長おはやし(中級)講習会 19:00~
30火		13火	
日曜給油当番 1月21日(日) 勝山商事(小舟渡)、酒井商店(大仏前)、大勝石油(昭和町)、竹内石油(勝山) 1月28日(日) 酒井商店(伊波)、市農協(南)、勝山商事(沢)、大勝石油(滝波) 2月4日(日) 大勝石油(バイパス)、市農協(北)、酒井商店(芳野)、勝山商事(滝波) 2月11日(日) 市農協(中央)、笹木石油(長山)、酒井商店(元町)、三谷石油(勝山) ()内は給油所名		休日救急当番医 1月21日(日) 小林眼科病院 ☎88-0166 1月28日(日) 勝山病院 ☎88-0350 2月以降は未定です。 診療時間は、午前9時から午後5時までです。 問い合わせは、市消防署 ☎88-0400へ	

市民カレンダー

市役所 ☎88-1111(代)

火災の問い合わせ専用(テープ吹き込み) ☎88-5100

発行 福井県勝山市 編集 秘書広報課

住所 福井県勝山市元町二丁目一番一

電話(〇七七九)八八一二二二(代)

人口の動き

12月1日現在

男	14,925人	(前月比+12人)
女	15,845人	(前月比+5人)
計	30,770人	(前月比+17人)
	7,717世帯	(前月比+1世帯)

▼ひさしぶりに雪の新年を迎え、その真っ白なキャンパスにそれぞれが夢や抱負を存分に描かれたのではないでしょう。新春対談でも、夢のある話がたくさんありました。

▼仕事始めの式で、今井市長は「今年も天馬空をいくのごとく飛躍の年に。そして開かれた市政、愛される市役所にと傲を飛ばしました。市民の皆様と一丸となって諸事業の実現に向け、がんばっていきなさいと思います。」

編集後記

今月の納税

市県民税 第四期分
 国民健康保険税 第四期分
 納期限 一月三十一日(水)